

～磯子区バリアフリー基本構想を作成しました～

根岸駅周辺地区、磯子駅・屏風浦駅周辺地区、杉田駅・新杉田駅周辺地区の バリアフリー化を進めます！

横浜市では、バリアフリー法に基づき、駅周辺でバリアフリー基本構想の作成を進めています。

このたび、磯子区において、平成25年度に作成した杉田駅・新杉田駅周辺地区の見直しと、新たに根岸駅周辺地区、磯子駅・屏風浦駅周辺地区をあわせた磯子区バリアフリー基本構想を作成しました。

作成に当たっては、地域の皆さまや福祉関係団体、学識経験者、事業者、行政関係者などから構成される「区部会」を設置し、「まちあるき点検・ワークショップ」や「バリアフリーに関する意見募集」の実施など、令和元年9月から約2年半、地域の皆さまの声を反映しながら検討を重ね、基本構想の作成に取り組みました。

区部会での意見交換の様子



112名が参加したまちあるき点検



ワークショップによる課題整理



～バリアフリー基本構想とは～

旅客施設を中心とした地区や、高齢者、障害者等が利用する施設が集まった地区（重点整備地区）において、公共交通機関、道路、建築物、路外駐車場、都市公園、信号機等のバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進するため、重点整備地区の範囲、生活関連施設、生活関連経路、バリアフリー化のために実施すべき事業（特定事業）の内容等を定めるものです。

◎生活関連施設・生活関連経路とは

生活関連施設は高齢者、障害者等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設などの施設のことで、生活関連経路はその施設間を結ぶ経路のことです。

■ 事業実施に向けた今後の流れ

今後は、公共交通事業者、神奈川県公安委員会、建築物の管理者、横浜市など、各事業者がバリアフリー基本構想に基づいてバリアフリー化のための事業計画を作成し、令和9年度（2027年度）までを目標に事業を進めます。

■ 基本構想の公表

道路局企画課と磯子区役所区政推進課広報相談係で閲覧できます。各区役所及び図書館、市民情報センターにも配架する予定です。また、横浜市のホームページでもご覧になれます。

磯子区バリアフリー基本構想



お問合せ先

道路局企画課交通計画担当課長 藤江 千瑞 Tel 045-671-2755

磯子区区政推進課長 金川 守 Tel 045-750-2330

基本構想に位置付けた主な事業

<根岸駅周辺地区>



【丸山二丁目交差点】
◆視覚障害者付加装置※の設置検討



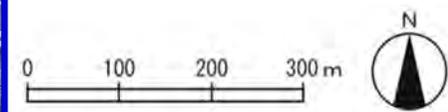
【根岸駅前交差点～八幡橋交差点間】
●歩道の平坦性改善の検討



【磯子警察署】
●排水溝の蓋の交換

- 重点整備地区**
 区域
- 生活関連施設**
- 旅客施設
 - 駅前広場・バスターミナル
 - 官公庁等行政施設
 - 文化施設
 - 福祉施設
 - 医療施設
 - 商業施設
 - 郵便局
 - 銀行・信用金庫・農協
 - 保育園・小学校
 - 公園
 - その他施設
 - 複合施設
- 生活関連経路**
- 地上
 - 立体横断施設
- 経路番号
 交差点名

- ：令和9年度（2027年度）までを目標に実施する事業
- ◆：今後機会を捉えて検討する事業



※視覚障害者付加装置：歩行者用信号の青時間帯に音を出して横断歩行者に知らせるもの

基本構想に位置付けた主な事業 ＜磯子駅・屏風浦駅周辺地区＞



【京急屏風浦駅】
●照明の調整



【磯子駅前公衆トイレ】
◆バリアフリートイレの設置検討



【屏風ヶ浦駅前交差点】
●視覚障害者誘導用ブロックの設置検討

重点整備地区



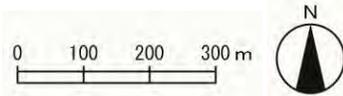
生活関連施設

- 旅客施設
- 駅前広場・バスターミナル
- 官公庁等行政施設
- 文化施設
- 福祉施設
- 医療施設
- 商業施設
- 郵便局
- 銀行・信用金庫・農協
- 保育園・小学校
- 公園
- その他施設
- 複合施設

生活関連経路

- 地上
- 立体横断施設

- 経路番号
- 交差点名



横浜市地形図複製承認番号
令4建都計第9001号

基本構想に位置付けた主な事業
 <杉田駅・新杉田駅周辺地区>

見直し地区

別紙 3



【杉田交番前交差点～
 新杉田公園前交差点間】
 ●舗装の改修



【金沢シーサイドライン新杉田駅】
 ●階段の点字と手すりの改善



【聖天橋交差点】
 ◆エスコートゾーン※の設置検討



整備例



重点整備地区



生活関連施設

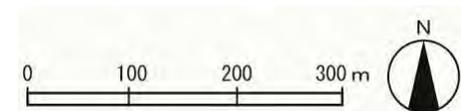
- 旅客施設
- 駅前広場・バスターミナル
- 官公庁等行政施設
- 文化施設
- 福祉施設
- 医療施設
- 商業施設
- 郵便局
- 銀行・信用金庫・農協
- 保育園・小学校
- 公園
- その他施設
- 複合施設

生活関連経路

- 地上
- 立体横断施設
- 経路番号
- 複線駅前 交差点名

- ：令和9年度（2027年度）までを目標に実施する事業
- ◆：今後機会を捉えて検討する事業

主な見直し点
 ○生活関連施設の追加
 中央労働金庫杉田支店、横浜杉田西郵便局、
 オークー新杉田店、横浜南部就労支援センター
 ○生活関連経路の追加
 経路①（延伸）、経路③、経路⑫



横浜市地形図複製承認番号
 令4建都計第9001号

※エスコートゾーン：視覚障害者の安全性及び利便性を向上させるために横断歩道上に設置される突起体の列